

# 国語科

2 年 【140時間】

| 目 標 | <p>・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。</p> <p>・論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>・言葉がもつ価値認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>  |  |
|-----|---|--|
| 学 期 | 単元名・教材名等  | 達成したい主な姿【評価の観点】  |
| 1   | <p><b>広がる学びへ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイスプラネット</li> <li>・枕草子</li> <li>・多様な方法で情報を集めよう</li> </ul> <p><b>多様な視点から</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クマゼミ増加の原因を探る</li> <li>・魅力的な提案をしよう</li> </ul> <p>・文法への扉1 単語をどう分ける？</p> <p><b>言葉と向き合う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短歌に親しむ</li> <li>・短歌を味わう</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の力</li> <li>・読みやすく速く書くための行書</li> </ul>  | <p>【知技】登場人物の心情や考え方の分かる語句に注意して読んでいる。</p> <p>【思判表】作者と自分の考え方を比較して感じたことをまとめている。</p> <p>【主】多様な方法で情報を収集しようとしている。</p> <p>【知技】文章の構成や展開について理解を深めている。</p> <p>【思判表】資料や機器を用いてわかりやすく伝わるように提案を工夫している。</p> <p>【主】粘り強く構成を捉え、説明の工夫を考えようとしている。</p> <p>【知技】自立語の種類と文の中で果たす役割について理解している。</p> <p>【知技】情景を表す語句に着目して作品を読み深めている。</p> <p>【思判表】自分の思いが伝わるように工夫して短歌を作っている。</p> <p>【主】進んで短歌の構成や表現の効果について考え創作している。</p> <p>【主】文章の内容を自分の経験と結びつけて考えたことを、伝え合おうとしている。</p> <p>【知技】漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解し、書いている。</p>   |
| 2   | <p><b>人間のきずな</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・盆土産</li> <li>・字のない葉書</li> <li>・聞き上手になろう</li> <li>・表現を工夫して書こう</li> </ul> <p><b>論理を捉えて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モアイは語る</li> <li>・根拠の適切さを考えて書こう</li> <li>・立場を尊重して話し合おう</li> </ul> <p><b>いにしへの心を訪ねる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・扇の的「平家物語」から</li> <li>・仁和寺にある法師</li> <li>・漢詩の風景</li> </ul> <p><b>価値を語る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・君は「最後の晩餐」を知っているか</li> <li>・魅力を効果的に伝えよう</li> </ul> <p>・文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。</p> <p>・文字を使い分ける</p> | <p>【知技】言動や情景を表す語句が作品に与える印象を述べている。</p> <p>【思判表】表現の描かれ方を比較し、その効果について考えている。</p> <p>【思判表】話の要点や全体像を考えながら聞いている。</p> <p>【主】積極的に自分の考えが伝わる通信文を書こうとしている。</p> <p>【知技】筆者の主張の根拠を理解し、それが適切が吟味している。</p> <p>【思判表】自分の知識や体験と重ね、自分の考えを文章にまとめている。</p> <p>【主】互いの立場や考えを尊重しながら討論しようとしている。</p> <p>【知技】古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。</p> <p>【思判表】同じような経験がないかを踏まえて、話し合っている。</p> <p>【主】作品の特徴を生かして朗読し、好きな作品を選んだ理由を述べようとしている。</p> <p>【知技】筆者が「最後の晩餐」を「かつこいい」と言う理由を理解している。</p> <p>【思判表】作品の魅力が伝わるように自分の考えを具体的に説明している。</p> <p>【主】進んで作品の良さが伝わるような鑑賞文を書こうとしている。</p> <p>【知技】用言の活用と活用の種類について、語例と共に理解している。</p> <p>【知技】目的や必要に応じて、楷書または行書を選んで書いている。</p> |
| 3   | <p><b>表現を見つめる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・走れメロス</li> <li>・構成や展開を工夫して書こう</li> <li>・国語の学びを振り返ろう</li> <li>・木</li> <li>・文法への扉3 一字違いで大違い</li> </ul>  | <p>【思判表】観点を明確にして作品の魅力を文章にまとめようとしている。</p> <p>【知技】既習の作品の構成や展開の、自分の文章に生かしたい点を考えている。</p> <p>【思判表】読み手の立場に立って推敲し、表現を工夫している。</p> <p>【主】作者のものの見方について話し合おうとしている。</p> <p>【知技】助詞・助動詞の働きや種類について理解し、意味・用法を判別している。</p>   |